

# 自主防犯活動の 具体的方法

## 1.重点地区の選定

地元の警察等からの情報を参考にしながら、活動目的に沿った時間や場所(地域)を選定し、活動するとより効果的です。

### 子どもの安全確保に…

学校と連携して登下校時間帯に通学路を重点的にパトロールしてください。

### ひったくり等の街頭犯罪防止に…

人通りの少ない通り等を重点的にパトロールしてください。

### 空き巣対策に…

留守にしがちな時間帯に合わせて、住宅街をパトロールしてください。



### 車上ねらい防止に…

出入りが少ない、外部から見えにくい、照明が暗い駐車場等を重点的にパトロールしてください。

### 自転車・オートバイ盗防止に…

放置車両(自転車、オートバイ)の多い場所を重点的にパトロールしてください。

## 2. 地域住民や子どもたちへの声かけ

**犯罪を行おうとする者は、「声をかけられる」「顔を見られる」ことを嫌います。**パトロール中は見知らぬ人にも、あいさつや声かけを積極的に行いましょう。

### ● 地域の人々に…

子どもからお年寄りまで、地域住民がお互いにあいさつや声かけを行うことで、地域の連帯感が強まります。



### ● 少年たちに…

非行防止対策として、少年への「ひと声」は効果的です。良いことを見かけたらほめ、悪いことを見かけたら注意しましょう。

### ● 女性やお年寄りに…

人通りの少ない通りを女性やお年寄りが歩いていたら、「バッグは斜めがけか、車道と反対側に持ちましょう」「明るい道、表通りを歩きましょう」などと呼びかけてください。

### ● 子どもたちに…

公園や繁華街等で、子どもだけで遊んでいたら、「知らない人について行かない」「知らない人の車に乗らない」「早く家に帰る」などの注意を呼びかけてください。

### ● ルール違反者に…

無灯火や二人乗りの自転車、たばこや空き缶のポイ捨て等のルール違反者には注意を呼びかけましょう。ただし、相手とトラブルになるようなやり方はしないようにしましょう。

### 3.犯罪や事故が発生しやすい危険な場所の点検

犯罪や事故等を誘発する恐れのある危険な場所はないか、パトロールの際に点検しましょう。

例えば

- 過去に、ひったくりや性犯罪、放火、子どもへの声かけ事案等の犯罪が発生した場所を重点的に点検してください。
- 子どもたちが利用する公園や通学路等に、周囲からの見通しを妨げるような死角となる場所がないか点検してください。
- 防犯灯は点灯(設置)しているか、危険な交差点はないか点検してください。

※犯罪が起こりやすい場所＝入りやすい場所＋見えにくい場所

### 4.子どもたちの通学路のパトロール

- 通学路に **不審者(車)がないか確認** してください。
- 子どもへの **あいさつ、声かけを積極的に** 行ってください。
- **子どもたちに集団での登下校を呼びかける** など、積極的に声をかけ、注意を促してください。
- 子どもたちが危険な遊びをしていたら、ただちに **注意し、学校関係者にも連絡** してください。

## 5. 犯罪や事故等を発見した際の警察等への通報

犯罪・事故の発生現場に自分以外の目撃者がいたとしても、人任せにせず、積極的に110番通報してください。その際は、目撃した時間や状況等をメモし、警察に渡してください。

「不審者(車)情報連絡シート(24P)」  
を活用



- 自宅の電話や携帯電話の場合は、110番または119番を直接ダイヤルしてください。
- 公衆電話の場合は、通報ボタンを押し、110番または119番を直接ダイヤルしてください。
- 住居表示がなく、町名番地が分からないときは、
  - ・ 近くの目印になるような建物、コンビニ等
  - ・ 「電柱」に表示してある番号を担当者に知らせてください。
- 110番の担当者の質問に、落ち着いて答えてください。

※ 県境での携帯電話からの110番の場合には、他県の警察につながる場合がありますが、そのような場合でも熊本県警に接続されますので、そのまま通話してください。

## 6.不審者(車)等を発見した際の警察への通報



「あれ、変だな?」と感じるような不審者(車)を見かけたら、迷わず110番通報をしましょう。

### 無理をしない

不審者(車)等に声をかけたり、捕まえようとししないでください。110番通報し、担当者の指示に従ってください。

### すぐ110番通報

110番ができない場合は、誰か一人がその場を離れて110番通報をするか、通行人等に110番通報をお願いしてください。

### できる範囲で監視

不審者の行動、行き先等を無理のない程度に監視してください。

### 特徴などをメモ

#### 不審者等を発見した場合

性別、体型、年齢、身長、服装、所持品等をできる限りメモしてください。

#### 車やオートバイ等の場合

色、型、ナンバー、車名、ヘルメットの色、逃走方向(進行方向)等をできる限りメモしてください。

24P「不審者(車)情報連絡シート」を活用して、警察官に渡してください。

# 不審者情報連絡シート

記入例

日時: 11月 9 日 15 時 30 分ごろ

場所: 熊本(市)町・村○○○1丁目 1 番 1 号 (路上)その他

パトロール隊名	熊本見回り隊
記入者	熊本 守
連絡先	090-0000-0000

普段見かけない不審な人(車)だなと思ったら、速やかに警察に連絡してください。

## 不審者の特徴

※該当項目に○印をつけてください。

性別	<input checked="" type="radio"/> 男性・女性・不明
体型	細め・ <input checked="" type="radio"/> 普通・小太り・太め
年齢	10代・20代・ <input checked="" type="radio"/> 30代・40代・50代・60代・70代以上
肌色	色白・普通・ <input checked="" type="radio"/> 浅黒・色黒・他

## 人相・着衣

- 身長 約 170 cm
- 帽子 (あり・なし)
- 頭髪(短・長)色:( 茶 )
- メガネ(あり・なし)
- 顔型 ○型・△型・□型
- 所持品( バッグ )
- 服装:上( ジャンパー )
- 履物(革靴・運動靴・他)
- 色:( 黒 )
- 服装:下( スボン )
- 色:( 白 )
- (短・長)色:( 灰 )



〈何をどうしたのか〉 留守の家の庭に入って、家の中の様子を探っている。

## 不審車両の特徴

車種	色	タイプ
自転車		婦人用・変速車・軽快車・その他( )
バイク		原付バイク・中型バイク・その他( )
<input checked="" type="radio"/> 自動車	白	<input checked="" type="radio"/> セダン・ワンボックス・トラック・その他( )

## 【ナンバープレート記入欄】

●車名(○○○○○○○)

●ヘルメットの色( )

熊本 — 3 3 3

記号 あ □ □ — □ □ □ ←原付バイクのみ5桁

〈何をどうしたのか〉 車に乗って子どもに声をかけ、車に誘い込んでいる。

## 7.パトロール後の情報交換や 広報活動の実施

犯罪の起きにくい地域づくりを目指すためには、次に生かせる活動をすることが大切です。パトロール後の関係者との情報交換や広報活動は、防犯の地域づくりに役立ちます。

例えば



### ●情報交換をしましょう

パトロールの結果について、仲間や他の活動団体、行政と情報交換することにより、危険な場所の改善や、地域の皆さんへのお知らせや注意喚起ができます。

### ●広報活動を行いましょう

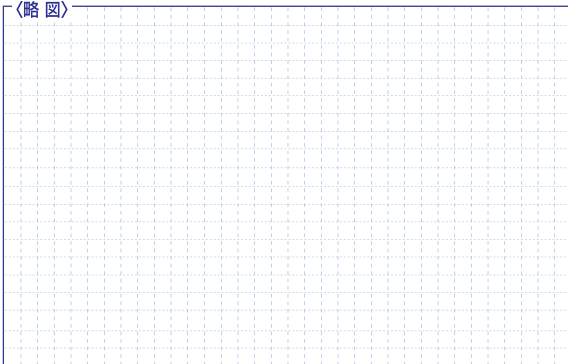
パトロールで知り得た危険な場所や注意すべき場所、犯罪や事故が起きやすい場所を地図に落とした「地域安全マップ」を作成しましょう。パトロール重点地区選定の参考にしたり、地域の皆さんに配布すると、さらに犯罪や事故の防止に効果があります。

# 危険な場所

危険な場所だなと思ったら、その場所をメモし、皆に連絡して注意するようにしましょう。また道路の陥没等、緊急を要する場合は、直接警察や各自治体等に連絡してください。

〈危険な理由等〉                      市・町・村                      丁目                      番                      号

〈略図〉



## ●「地域安全マップ」とは

地域安全マップは、「犯罪の起きやすい場所」を地図にまとめたものです。地域を実際に歩き、犯罪が起きやすい危険な場所を見つけて地図を作ります。

地域に潜む危険性を発見するという「気づき」の過程を重視したもので、危険回避能力（想像力、判断力、コミュニケーション能力等）を身に着けるのに有効であり、また、地域の防犯意識を向上させていく上でも有効な手法です。

危険な場所

=

[ 入りやすい場所  
+  
見えにくい場所 ]